



1 表町貯留管



2 排水機場のポンプ



3 道路下の柿川放水路本体

祝 柿川放水路 床上浸水対策特別緊急事業 竣工式



柿川放水路の竣工式（3月23日）



水害から日常を守るために 柿川放水路が完成 浸水戸数を9割減へ

水害から命を守るためには、日頃の備えや情報収集が欠かせません。一方で、市民の命や暮らしを守るため、市街地の浸水対策工事をはじめとした水害に強いまちづくりを進めています。

表町地区に最大径約2.6m、3,000mの雨水を貯めることができる貯留管を整備しました。表町地区の雨水を、柿川放水路の整備で流下

貯留管の整備で表町地区の浸水被害を軽減

市街地の浸水被害を軽減する柿川放水路が完成しました。市街地を流れる柿川の流域は、大雨でたびたび被害を受け、平成23年7月新潟・福島豪雨では約900戸の家屋が浸水しました。

今回、道路の下に放水路を整備するとともに排水ポンプを設置し、あふれた水を太田川に流すことが可能に。新潟・福島豪雨と同規模の大雨が発生しても、浸水戸数を約9割減らすことが期待できます。

岡河川港湾課 ☎39・2233



貯留施設のイメージ

琴平2丁目の「琴平つくしんぼ公園」に、市内初となる公園地下の巨大貯留施設を建設中です。内部の高さは約4m、貯留量は2,800m³で、25mプール約8杯分の雨水を貯めることができます。東新町地区と琴平地区の排水能力が改善します。今年度中に供用開始の予定です。

岡下水道課 ☎39・2235

公園地下に貯留施設。琴平地区などに効果

能力に余裕ができる柿川に排水し、同地区の浸水被害を軽減します。

“もしも”の備えに 連絡先や医療機関 事前に登録を

災害・救急時のスピード対応に効果！ フェニックスネット

事前に登録してあるかかりつけの医療機関や連絡先などを、救急隊員がタブレット端末を使い現場で確認します。緊急時の素早い処置・搬送や、搬送先での迅速な治療につながります。



登録者は4,850人（5月1日現在）。長岡市医師会や医療・介護の関係団体と市でつくる「長岡フェニックスネットワーク協議会」が運営しています。岡長寿はつらつ課 ☎39・2268、消防本部警防課 ☎35・2169

◇いずれも無料で、対象は全市民。申込書はアオーレ長岡福祉窓口、長寿はつらつ課（さいわいプラザ内）、各支所市民生活課などで。市ホームページでフェニックスネットの紹介動画を公開しています



動画をこちらから

特に高齢者や一人暮らしの人は、被災しけがをすると自分のことを正しく伝えることが難しくなります。家族の連絡先や医療機関などを事前に備えておく「フェニックスネット」の登録と「緊急時あんしんカード」の掲示で、もしもの時に迅速な措置を受けることが期待できます。

病状を書いて避難所に持参も 緊急時あんしんカード

名前や生年月日などの基本情報、健康状態、連絡先を書いて冷蔵庫に貼っておきます。災害時、救助に訪れた人が詳細を確認できるほか、避難所に持参して自分の情報を簡単に伝えることができます。



フェニックスネットの登録と合わせて利用することで、さらなる安全・安心の確保につながります。岡福祉総務課 ☎39・2217

「いつもと違う！」は 土砂災害の可能性も

- 長雨や大雨のとき
 - 川の水、井戸水、湧き水の量が増えたり濁りだしたりしたとき
 - 土地に亀裂が生じたとき
- は、土砂災害の危険が迫っています。いつでも避難できるように準備してください。

日ごろから近くの山、がけ、川などの様子に注意し、異常があればすぐに連絡してください。

岡河川港湾課 ☎39・2233、県長岡地域振興局治水課 ☎38・2629



地域で 要支援者のため 平時から体制づくりを

高齢者や障害者など災害時に助けが必要な「避難行動要支援者」のため、町内会や自主防災会を中心に地域ぐるみで支援体制づくりを進めています。各団体でわからないことがあればご相談ください。

岡福祉総務課

119番通報で 17言語に対応します

外国人から119番通報があった際、コールセンターを介した通訳を行っています。英語、中国語、韓国語など17言語で、24時間対応しています。岡消防本部警防課 ☎36・0119

